

湖環下第136号  
令和5年8月1日

湖西市下水道事業審議会 会長様

湖西市長 影山 剛士



湖西市下水道事業経営について（諮問）

湖西市下水道事業審議会条例第2条の規定に基づき、下記の事項について貴審議会のご意見を賜りたく諮問します。

記

1 諒問事項

湖西市下水道事業経営戦略の見直しについて

- 実施状況の評価・現状の経営分析に対する意見
- 経済動向、社会情勢等を踏まえた経営改革のあり方
- 今後の投資・財政計画（案）の整理
- 経営戦略の改定（案）に対する取りまとめ

## 2 諒問の趣旨

現在、下水道事業を取り巻く環境は、人口減少や節水型生活様式の定着等により料金収入の増収を見込むことができない一方で、下水道未整備区域の整備、既存施設の老朽化や耐震化対策など継続した設備投資の必要性など、下水道事業における経営環境は、厳しさを増しております。

このため、当市では、令和2年度において中長期的な視点から経営健全化に取り組むよう、「湖西市下水道事業経営戦略」を策定し、様々な施策を実施しているところであります。

その様な状況下において、昨今の急激な原材料費やエネルギーコストの高騰に加え、国も近年の社会情勢等を踏まえ、「新下水道ビジョン加速戦略」を見直すなど、これまでの老朽化施設の再構築や震災対策等だけでなく、エネルギー・地球温暖化対策や下水道DXなど、多くの取組が求められており、日々、下水道事業を取り巻く環境が変わりつつあります。

のことから、現在の状況を鑑み、将来にわたり安定した事業経営と時代変革に対応した事業運営を進めるとともに、市が掲げる「持続可能なまちづくり」、「職住近接」へ寄与し、策定した経営戦略に沿った取組等の状況や経済動向、社会情勢等を踏まえつつ、PDCAサイクルを通じて質を高めるよう、現行経営戦略を見直すために、ご審議を賜りたく、諒問するものであります。

以上